

(様式1)

平成 26 年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 116	提案機関名 横浜市漁業協同組合
要望問題名 ナマコの資源生態調査	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 横浜市漁協では近年、漁業生産の少ない冬場の漁獲対象種としてナマコが必要不可欠なものになっている。しかし、ナマコ資源は減少傾向にあり、持続的な利用ができるかどうか危機感を感じている。 引き続き、ナマコ資源生態及び動態の把握を目的としたモニタリング、資源管理方策の提案等と行っていただくことを要望する。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	栽培推進部
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	東京湾ナマコ資源管理推進調査事業		
対応の内容等	平成23年度から2年間の計画で、ナマコ資源の利用実態や分布・生態に関する基礎的な調査を実施するとともに、カキ殻等を用いた天然種苗の採苗試験を実施しました。 2年間の調査だけでは基礎的な知見の収集に留まると考えられますが、平成25年度以降、既存の事業の中でナマコの資源動向等を調査することにより、具体的な資源管理方策の提案を行っていきたいと考えております。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			